

## 障がい者相談支援の充実を

～委託事業所を増やすことを検討～



よし ふじ さと み  
吉藤里美

市民クラブ

**質**

本市の障がい者の一般相談支援事業は、一事業所に委託し行っている。発達障がいや精神障がい等は、特に細



第2期豊後大野市障がい者基本計画

平成29年3月 豊後大野市

**答**  
市長

やかな支援を要する障がいのある人が地域で安心して暮らしていくために、委託事業所を増やして相談支援を充実させるべきではないか。

相談件数は年々増え、その内容も多様化しています。その現状や子育て支援の充実の観点からも、平成30年度、さらに1カ所、一般相談支援事業所に委託することを検討しています。

## 市職員の時間外勤務の実態は

～月100時間（過労死ライン）超えが10人～

**質**

電通やNHKの過労死は、まだ記憶に新しい。今年度は災害が多かったが、本市職員の時間外勤務の実態は。

**答**  
総務課長

今年度9月末で、月100時間を超える時間外労働は10人発生しています。

**質**

通常事務にかかる時間外勤務の削減の取り組み状況は。

**答**  
総務課長

労使で構成する時間外労働削減検討委員会で、時間外労働状況の毎月公表等により、削減に取り組んでいます。

**質**

週休日（土日）に時間外勤務をする場合は、8週間以内に振替休日を取らなければならないが、何カ月にも及ぶ災害復旧事務の場合は、振休を取りにくいと思うが現状は。また、そのことをどう捉えているか。

**答**  
総務課長

連続する事務が続き、週休の振替が難しい環境にあります。職員の健康管理には十分配慮しなければなりません。今後は管理職による部下職員の健康管理と業務管理を行うよう指導していきます。

その他の質問  
・千歳保健センターの利用について



こうじなふみひろ  
神志那文寛

日本共産党



## 基金を活用し、介護保険料を大幅に引き下げよ

最低限の必要額を除き、繰り入れる

### 質

本市の介護保険料は第4～6期と大分県一高く、被保険者の生活を圧迫している。

### 答

高齢者福祉課長

介護給付費準備基金は、昨年度末現在で5億4千万円余りの決算です。

基金を活用し、来年度からの第7期介護保険料を大幅に引き下げよ。

7期は第1号被保険者の財源負担割合が第6期の22%から23%に上がるなどから、第6期よりも高くなる見込みです。

基金を活用するという方向性は決定していますが、第7期の額は今後開催する介護保険運営協議会で検討することになっています。

## 安全・安心の防災対策を

～関係機関と連携して取り組む～

### 答

建設課長

台風18号では短時間に降雨が集中したことで河川が急激に増水し、河川沿いの道路に多くの被害が発生しました。

### 質

台風18号で被災した道路・橋梁は、抜本的な対策を行うこと。



台風時



三重町白山地区県道

### 質

山腹崩壊への対策を行うこと。

特に三重町白山地区では県道が2メートル以上冠水するなど、甚大な被害が発生しました。

災害復旧事業は原形復旧が基本ですが、土のり面をコンクリートブロック積みで計画するなど、できる限り同じ災害が発生しないための工夫により、事業の申請を行っています。

### 答

農林整備課長

台風18号で発生した山腹崩壊で、特に被害の大きかった3カ所は県営事業で早期に実施できるように、県に要望しています。

大規模な災害は、今後発生することが想定されることから、計画的な森林整備や、治山工事など施設整備を適切に行うことが重要であり、関係機関と連携して取り組みます。